

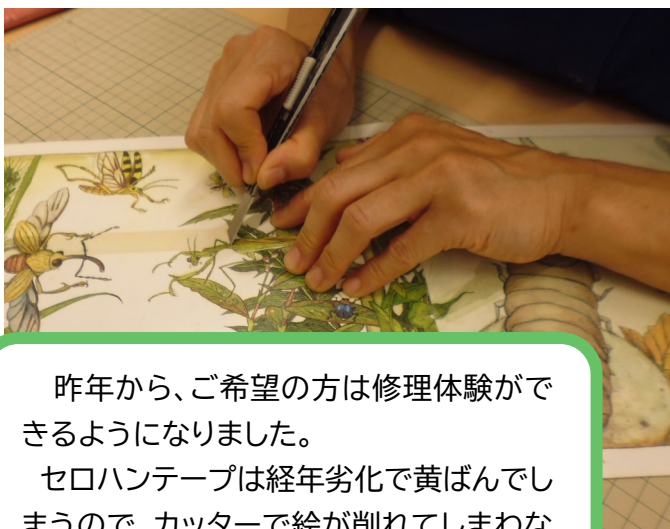
2024年5月25日(土)

「本の病院～ご自宅の本を修理します～」 開催報告

今年も、図書館の修理方法でご自宅の傷んだ本を修復するイベント「本の病院」を開催しました。

再び本として使用できるようにするための修理なので、完全に元通りにすることはできませんが、ご参加いただいた方には、大切な本をこれからも使い続けることができると、喜んでいただけました。

今回も、長年愛用している辞書や教本、お子さんの大好きな絵本など多くの本をお持ちいただき修理することができました。今後も開催いたしますので、ぜひご参加ください。



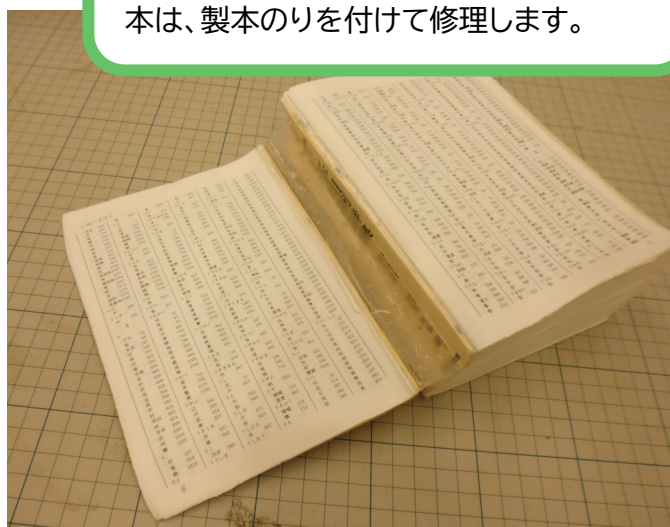
昨年から、ご希望の方は修理体験ができるようになりました。

セロハンテープは経年劣化で黄ばんでしまうので、カッターで絵が削れてしまわないように丁寧に剥がし、図書館の修理テープを貼って補強しました。



破れてしまった背表紙は、破損している部分を切り取って、同じ色の厚紙をあて、補強のためにビニールカバーを掛けました。

背が割れたり、ページが外れてしまった本は、製本のりを付けて修理します。



絵本の破れた箇所を、修理担当スタッフと一緒に、図書館の修理テープを使用して修理しました。